

Art Festival

美の祭典 越中アートフェスタ2022

令和4年11月19日[土]ー23日[水・祝] 9:00ー18:00

11月19日[土]は10:10から、11月23日[水・祝]は17:00まで

富山県民会館 美術館、展示室、ギャラリーA・B、ロビー

[平面] 日本画/洋画/版画/水墨画/工芸/書/写真/デザイン等

[立体] 彫刻/工芸/立体造形/デザイン等

入場無料

巡回展

展示数は
12点程度

令和4年 11月26日[土]ー12月1日[木] 富山県高岡文化ホール ※火曜日休館

12月3日[土]ー12月8日[木] 北日本新聞社新川支社ギャラリー

12月10日[土]ー12月15日[木] 北日本新聞社砺波支社ギャラリー

スケジュール

【搬入】

11月16日[水] 13:00ー19:00

【開会式・表彰式】

11月19日[土] 9:30 富山県民会館美術館前

【受賞者クロストーク】

11月19日[土] 10:10ー11:10 各部門展示場

【講評】

11月20日[日]・23日[水・祝] 12:30ー13:30

【搬出】

11月24日[木] 11:00ー18:00

審査員

【総合】

伊東 順二

【平面】

以倉 新 高橋 修宏 浅地 豊 高橋 勇
上野 成堂 中尾 譲治 上森 四郎 土田ルリ子
片岸 昭二 山田 蒼山 尺戸智佳子
西藤 哲夫 吉川 信一 杉本 積 (五十音順)

【立体】

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止について

・37.5℃以上の発熱が確認された場合や咳、咽頭痛などの症状がある場合等体調がすぐれない場合はご来場をお控えください。
・ご来場される際はマスクをご着用いただき、会場内での手指の消毒の徹底にご協力ください。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止もしくは内容が一部変更となる場合がございますのでご了承ください。

主催/富山県、一般社団法人富山県芸術文化協会、富山県美術連合会
共催/公益財団法人富山県文化振興財団、北日本新聞社
後援/富山県教育委員会、富山新聞社、読売新聞北陸支社、北陸中日新聞、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、一般社団法人富山県ケーブルテレビ協議会、とやまソフトセンター、富山大学、富山県女性団体連絡協議会、一般社団法人富山県労働者福祉事業協会

お問い合わせ/

美の祭典 越中アートフェスタ実行委員会事務局
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 富山県文化振興課内
TEL.(076)444-3455

募 集 要 項

一人何点でも応募できます

大学生まで：出品料 半額
中学生以下：出品料 無料

- 部 門 平 面 (日本画、洋画、版画、水墨画、工芸、書、写真、デザイン等)
立 体 (彫刻、工芸、立体造形、デザイン等)
- 資 格 出品資格は、富山県内在住者及び本県に居住したことのある者として。年齢、職業によらず、どなたでも出品できます。
- 点 数 出品点数は、制限を設けません。一人何点でも応募できます。
- 条 件
1. 応募作品は、未発表・既発表(※)を問いません。ただし、他の公募展で受賞した作品は除きます。
なお、模写など自己の創作でない作品とみなされた場合は、発表後であっても入選・入賞を取り消します。
※過去に市町村展・中央展等の公募展や、学内展・団体展・個展等に出品された作品、新聞・ギャラリー・インターネット等で発表された作品。
 2. 平面作品は壁面に掛ける(吊り下げる)もの、立体作品は床等に置き自立するものとします。
ただし、折本、巻物で壁面に掛けることができないものは平面作品とし、机等の上に置いて展示します。
なお、工芸の木彫パネルなど壁面に掛けるものは平面作品、衝立、棚、屏風など自立するものは立体作品として受け付けます。
 3. 平面の水彩画、版画、パステル画、水墨画、書、写真、デザインは、画面保護等のアクリル板の額装を付けることを可とします。
ただし、書の篆刻は、ガラスの額装を付けることも可とします。
 4. 壁に掛ける平面作品は、掲示しやすいように、裏に紐などをつけてください。
 5. 壊れやすい作品や不安定な作品、危険な作品は受け付けられないことがあります。
なお、作品の取扱いには十分配慮しますが、額装または枠張りでない場合、作品に傷がつくおそれがありますが、主催者はその責任を負いません。
 6. 搬入時における、搬入受付場所の周辺スペースでの作品の組立ては、概ね15分以内とします。長時間にわたる組立てを要する作品は、受付しないことがあります。
 7. 応募作品に疑義が生じた場合は、実行委員長が受付担当の実行委員と協議のうえ、決定します。
- 規 格
1. 平面・立体作品とも規格の制限はありません。
 2. ただし、会場の都合上、下記の条件を満たさなければならないものとします。
① 作品の重量は、平面作品は重量50キログラム程度まで、立体作品は重量200キログラム程度までとします。
② 搬入受付会場に搬入のうえ、保管及び展示に問題がないと実行委員が認めるものに限りです。
(※県民会館の会場の入口は、高さ=2.4メートル、幅=2.3メートル)
- 次の作品については、実行委員会がその取扱いを判断しますので、出品される場合は、事前に事務局にお問合せください。
・ 組み作品 ・ 搬入会場内で組み立てたり、広げたりするなどして、保管や展示に相当のスペースを使用する作品
- ③ 搬入・審査・搬出まで、安全な取扱いと保管ができるようにしてください。
- 表 彰
- 1 越中アート大賞(全体で1点・賞金20万円)
 - 2 優 秀 賞(全体で3～5点・賞金2万円)
 - 3 越中アート未来賞(全体で1点・賞金1万円)
 - 4 奨 励 賞(全体で20点程度・賞品)
 - 5 佳 作(全体で40点程度)
 - 6 越中アート人気賞(全体で1点・賞品)
- ・ 越中アート大賞の受賞者には、北日本新聞社長賞が併せて授与されます。
また北日本新聞ギャラリーで個展を開催することができます。
・ 優秀賞の受賞者には、協賛者による賞が授与されることがあります。
・ 越中アート人気賞は、本展観覧者の人気投票により決定されます。
- 申込搬入 所定の申込書に必要事項を記載のうえ、11月16日(水)の13時から19時までに、各部門の受付へ搬入(申込み)してください(郵送は受け付けません)。
搬入の際には、作品の裏側に氏名と作品の上下を明記してください。特に日本画は、ひびわれなどが起こらないように十分注意(裏打ち)してください。
申込書は、市町村教育委員会、富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、富山県新川文化ホール、富山県美術館、富山県水墨美術館、高岡市美術館、ほか県内各美術館、画材店等に用意してあります。なお、いったん申込みを受け付けた作品については、出品の撤回は認めません。
- 出 品 料 1点につき2,000円。ただし、高校生から大学生までは1点につき1,000円。(搬入時にお支払いください。)
中学生以下(幼児～中学生)は無料。
- 保 管 出品作品の保管については、主催者において十分に配慮します。ただし、主催者側の故意または重大な過失による損傷・破損及び紛失以外は、その責任を負いません。
- 審 査 11月17日(木)の鑑査及び審査(9時30分から17時まで(13時～14時除く))は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、報道機関に限り公開とします。
- 搬 出 11月24日(木)の11時から18時までに、搬入場所から搬出するものとします。万一、引き取りのないものは、受取人払いで返却します。この場合において、運送に際して作品に損傷を生じても、主催者はその責任を負いません。
なお、巡回展の展示対象となった作品については、巡回展の終了後に配達いたします。(詳細は、後日お知らせします。)
- 巡 回 展 巡回展では、越中アート大賞、優秀賞、越中アート未来賞の受賞作品及びその他作品を展示します。(展示数は12点程度)ただし、平面作品50キログラム、立体作品200キログラム、高さ2.4メートル、幅2.3メートルを超える作品は巡回展で展示できない可能性があります。
[日程] 令和4年11月26日(土)～12月 1 日(木) 富山県高岡文化ホール ※火曜日休館
12月 3 日(土)～12月 8 日(木) 北日本新聞社新川支社ギャラリー
12月10日(土)～12月15日(木) 北日本新聞社砺波支社ギャラリー
(いずれも入場無料)
- 役 員 [名誉顧問] 新田 八朗 [顧 問] 横田 美香 蒲地 誠
実行委員 [委員長] 阿波加蒼岳 [副委員長] 丸山 幸一 舟本 幸人
[委 員] 伊東 順二 村上 隆 大谷 弓子 長柄 毅一 石田 敬真 温井 喜央 高畑 信雄 大澤 三月
野村 光雄 田畑 功 十二町 薫 池上 猛 有川 立虹 大石 仙岳 上野 成堂 平井 勝美
一ノ谷敏治 有川 圭美 関口 和美 川淵 満 森 正晴 木原 和夫 竹内 康司 柴田 克人
大澤 千晶 岩田 繁子 長 祐二 亀谷 哲史 水落 仁
[事 務 局] 伊藤 彰彦 石坂加代子 開坂 哲也 吉井 美穂